

特定非営利活動法人  
ハンズオン!埼玉

**Hands On!**  
特定非営利活動法人ハンズオン!埼玉

2020.6～2021.5

2020年度 事業報告書



2020年度は「コロナ一色」の一年でした。「人が集まること」は、人の生きる力を引き出す最も基本的な方法であり、だからこそその「集まり方」に関心を寄せてきた私たち。「対面で会えない」状況が続くこの一年は、ほんとうに模索の年となりました。

運営面では、ホームページを全面リニューアルいたしました。あらためて「団体としての思い」について、どのような言葉で表現するか、なんども理事会で議論し、まとめることができました(3ページ)。

「あそび」をキーワードに、「つぶやきをだいにすること」「一緒につくること」「なぜこぜ(まざりあうこと)」というこれまでの3つの視点をだいにしながら、場づくり・まちづくり・人づくりをすすめていくこと、を改めて確認しました。

運営方法については、引き続き理事によるプロジェクト型の運営方式といたしました。また、理事と一緒にプロジェクトを担っていただく運営委員も「カブリモノ研究会」の高城芳之さん、「アイスブレイク研究会」の仙波愛優佳さん、「ハンズオンサロン」の木本晃子さん・佐藤久美子さん、と多くの方に関わっていただくことができました。月1回の理事会は原則オンライン開催しました。

活動面では、16年目となる「おとうさんのヤキモタイム」キャンペーンを除くと、ほぼオンラインでの活動となりました。オンラインの空間は、人の関係が生まれるための「あそび」を持ちにくく、一方的な伝達となりがちです。そこでオンライン空間でもあたたかい場が作れないだろうか、と模索を続けました。

「ハンズオンサロン」では、『名曲喫茶「もちよ

り、』として音楽の持ち寄りサロンを実施しました。

「アイスブレイク研究会」では、さいたま市の助成を受け、石橋裕子さん(佐賀県放課後児童クラブ連絡)のご協力をいただき、また全国から参加いただいた多くの方々とともに、オンラインならではのアイスブレイクを探求しました。こうしたさまざまな実践を通して、工夫をすればオンライン空間でも「あたたかい場」にしていけるという実感を持つことが出来ました。その記録とノウハウをまとめた『オンラインのあたたかい場づくり自主研究ノート ver1』を出版できたことは、今年度の大きな成果でした。

恒例イベントとして定着した「カブリモノ研究会」も今回はオンラインでの開催となりました。『翔んでさいたまスク！プロジェクト』は2020年4月に事業をスタートし、12月の事業終了までに3620枚のマスクが集まり、必要としている皆様に、マスクに乗せて想いをお届けすることができました。

いまだコロナの収束は見通せず、2021年度も模索が続きます。新しい理事を迎え、営委員を募り、「一緒につくる」プロセスを大切にしながら、私たちなりの場づくり・発信に挑戦していきたいと考えています。

今年度も、会員のみなさん、ボランティア、NPO、行政、企業のみなさんと様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。みなさんからのご意見、ご参加をお待ちしております。

どうぞよろしくお願いいたします。

代表理事 川田(田中)虎男

## 理事

川田虎男 代表理事 聖学院大学講師  
生越康治 副代表理事・熊谷市民活動センタースタッフ  
西川正 常務理事 埼玉大学・大妻女子大学講師  
阿部陽一郎 (社福)中央共同募金会 理事・事務局長  
志塚昌紀 東京富士大学 教員  
宮城智広 社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会  
芦澤弘子 聖学院大学ボランティア活動支援センタースタッフ

## 監事

伊関 友伸 城西大学教授

## II 運営の報告

1. 会員数 正会員 26人 賛助会員 6人

2. 会議開催

◎総会 2020年8月22日オンライン開催

◎理事会

第61回2020.06.18 場所：オンライン開催  
第62回2020.07.15 場所：オンライン開催  
第63回2020.09.24 場所：オンライン開催  
第64回2020.10.22 場所：オンライン開催  
第65回2020.11.19 場所：オンライン開催  
第66回2020.12.17 場所：オンライン開催  
第67回2021.01.21 場所：オンライン開催  
第68回2021.02.18 場所：オンライン開催  
第69回2021.03.28 場所：ヘルシーカフェのら  
第70回2021.04.14 場所：オンライン開催  
第71回2021.05.13 場所：オンライン開催

3. 情報発信等 本年度はWEBを全面リニューアルしました。

<https://hands-on-s.org/>

またFaceBOOKを使用して発信をしました。

<https://www.facebook.com/handsonsaitama/>

## “あそび、？”

この半世紀、私たちは、互いに言葉をかけあわなくても暮らしていける社会をつくってきました。

日常に必要なものやサービスは、買うもの、そして、なにか問題がおきたらそのための専門家やサービスに解決を委ねるのがよい、と考えるようになりました。

誰かと一緒に何かを創り出したり、問題を解決したり、そんな場や時間をうまくもてなくなりました。

そして、ふと気づくと、ひとりでがんばって、無理をしていたり……

「迷惑をかけたくない」「責められたくない」「失敗してはいけない」「それは誰のせいかな」……と、常に緊張し、身を固くして暮らす人が増えているのではないのでしょうか。

そんな時代だからこそ、

「ほっ」と、ひと息つける場、  
「くすっ」と、笑いが生まれる場、  
「うんうん」と、誰かが応えてくれる場……

そんな“あそび、（余白の時間、場所）が、  
もう少したくさん、まちに増えてほしい、

と、私たちは考えます。

安心を感じられる時、人は何かをしてみようと思うもの。

ハンズオン（HANDSON）とは、博物館などで、展示物をただ眺めるだけではなく、自身が主人公となって、見て・触って・からだ全体を使って体験し、楽しみながら学ぶというスタイルのことをいいます。

他者によびかけ、対話を通じて、ともにつくる……ハンズオンのまちづくりには、人が動きます。手間も時間もかかります。

でも、その結果として、まちは「私たちのまち」、暮らしは「私たちの暮らし」になっていきます。そこには、ひと声かけあっていける関係が、生まれています。

次の時代の、“あそび、のある社会を多くの方々と一緒に  
つくっていききたい。

それが私たちの願いです。



# III 事業の報告

●市民参画型のプログラム開発と推進

## 事業報告1：おとうさんのヤキイモタイム



地域でのお父さんの子育て支援（仲間作り）を目的とした「おとうさんのヤキイモタイム」。16年目の今年度は、コロナ禍の中で各地で、見合わせ、開催することが困難になりました。苦しい一年でした。

20年11月から21年2月にかけて県内19カ所で開催されました。ぎりぎりまで開催を模索したものの、年明けの緊急事態宣言で、中止となったところも多くありました。開催をしたところも、さまざまな感染防止対策を講じての開催でした。それでも、焚き火の火を囲む風景は、やはりあたたかいと、各地からご報告をいただいています。

今年も生協パルシステム埼玉さんにお芋を提供いただき、一社）埼玉労働者福祉協議会さんに運営のご協力をいただきました。

### 【活動の記録】

- 11月～2月 県内19カ所で開催。他に計画はしたが、中止となったところが8箇所ありました。
- 10/18<川口市>おやこ劇場川口／神根青少年野外活動広場
- 10/24<さいたま市>芝川小学校オヤジの会／校庭
- 11/04<ふじみ野市>鶴ヶ岡すまいる保育園／園庭
- 11/05<越生町>越生みどり幼稚園・みどり会／園庭
- 11/10<春日部市>桃園幼稚園／園庭
- 11/14<飯能市>こどもエコクラブ飯能／飯能河原
- 11/15<川口市>自然探検コロボックルくらぶ／綾瀬の森
- 11/21<さいたま市>大谷小学校親父の会／猿花キャンプ場
- 11/21<秩父市>下郷児童館／館庭
- 11/23<さいたま市>大砂土東小PTAお父さんの会／猿花キャンプ場
- 11/28<さいたま市>西堀ひかわ幼稚園／園庭
- 12/08<東松山市>東松認定こども園げんき お父さんサークルグリーンピースの会／園庭
- 12/19<さいたま市>大久保東小学校PTA／校庭
- 12/26<さいたま市>天沼児童センター／センター庭
- 02/13<さいたま市>あそびの森／別所沼公園芝山エリア
- 02/13<新座市>陣屋小学校 おやじの会／中庭
- 02/14<新座市>東野小学校父親の会／校庭
- 02/15<さいたま市>芝川学童保育の会 おやおやの会／天沼神社境内
- 03/18<日高市>高麗川学童保育室／庭

学校に近づくと、どこからともなくかすかな煙の匂い。やってるやってる～  
 コロナ禍で、なかなかむずかしい判断。とくに学校はじめ公立施設はきびしいので、小学校での火を囲んでわいわい、という「いつもの」風景にちょっと、じわーんとしました。  
 いつもどおり、炎に心うばわれている少年がいました（必ず何人かいる）。大久保東小学校での開催は、今年で3回目。  
 5年前の校長先生が開催地募集のチラシを保存しておいてくださって、3年前に当時のPTA会長のKさんがやろうとってくださったそうです。学校の落ち葉掃きをかねて。みんなで作業。  
 今年の開催には迷ったのですが、「いろんなことができなくなって、子どもたちに、なにかやっぱり思い出になることを」、ということで、感染対策を万全にして、開催することにしたそうです。今回は、食べるのは自宅ということで、もちかえりにしたそうです。でも、みんなで火を囲んだという時間は残ります。  
 煙の匂いは服についてかえります。実施するという判断も、しないという判断も、どちらもだいじにできる社会でありたいものです。そもそも普通に暮らすことが、すなわちコロナの前からステイホームな暮らし／子育てだったわけで、あらためて、家族の絆をこえ一緒にいる時間があるといいなあと思えました。大久保東小学校のみなさまありがとうございました。（FBより）



今回はコロナ対策でなるべくソーシャルディスタンスを保たせるため、職員は見守り中心にして、本気で自分で焼いてもらうことにしました。そうしたところ、はりきって焼いてくれるお父さんが多かったように思います。（はりきりすぎて芋を炭にしてしまう方もいました。）  
 静かな雰囲気ではありましたが、のんびりゆったりとした良い時間を過ごしてもらえたかと思えます。「おもちゃくのためしかった」「家ではなかなかできない体験なのでよかったです」「開催していただきありがとうございます」「ボードにたくさんメッセージをいただきました。（さいたま市児童館）」

## 事業報告2：ハンズオンサロンの開催



- ハンズオンサロンNo.1『コロナ禍のモヤモヤ、どう？』
- 日時：2020年8月22日(土) 18:30～20:30 オンライン開催
- 参加者：22名
- 内容：
  - ・あんみつ、ハチみつ、ミツカン酢など自分にとっての「みつ」の食べ物を準備して参加。
  - ・理事の西川から「コロナ禍のモヤモヤ、どう？」と題して話題提供をし、その上で意見交換を行いました。

### ○ハンズオンサロンNo.2

#### 第1回「オンライン名曲喫茶『もちより』」

○日時：2020年12月12日(土) 20:00～23:00 オンライン開催

○参加者：21名

○内容：参加者が各自1曲を持ち寄って、その由来を紹介し、みなで耳を傾け、味わうという極めてシンプルな音楽会。長野県千曲市の戸倉公民館のDJ館長・北村勝則さんをお迎えしてリアルでの開催の様子などもお聞かせいただきました。

1曲ずつもちよるだけで、知らない人同士でもなぜか「一緒に居る」感がわいてくる。お一人おひとりの人となりが見えてくる。「なんですか～このうたは？」「私も好きなたです～」などなど、笑い声があふれるあったかい時間になりました。



以下、参加者の感想より

- \* 想像を絶する楽しさでした
- \* ほんとに、地方都市の路地裏の怪しげなスナックにふらりと入ってしまった感じでした(笑)。
- \* はじめましての皆さまと、こんなに楽しくお会いできるなんて！
- \* 自分では絶対に興味をもたないような素敵な曲を沢山聞けたので、本当に楽しかったです。
- \* 誰も一度は出番があるところがいいですよ
- \* オンラインだからこそリアル版にはない面白さがありました。
- \* あつまって、特に何か役に立つ話も勉強もなくても、こうやって時間や場を共有しあって、何か(今回であれば音楽)を間に挟んでじんわりと人との距離をつめていくって、コミュニティの根っこ部分を強くしてくれ

るものですね。

- \* 好きな音楽を伝え合うって焚き火と同じ効果？がありますね。
- \* クラシックは浮くだろうなあと冷や冷やしながらの参戦でしたが、マイノリティでも好きなものを好きって紹介できる場所、いいなあと思いました♡お茶しながら素敵にまったり時間でした。
- \* 日々に追われ、現在もしくは目の前のことにしか気が回らない今の自分を振り返るきっかけになりました。匂いこそしませんが、体に流れた熱量が思い起こされます。



### ○ハンズオンサロンNo.3

#### 第2回 オンライン名曲喫茶『もちより』 旅のうた編

○日時：2021年5月15日(土) 20:00～23:00 オンライン開催

○参加者：20名

○内容：旅に関する歌をもちよりました。心の旅、実際に経験した旅。さまざまな曲がエピソードつきで紹介され、2時間半、あたたかく、楽しい時間となりました。

- \* ほんとに楽しい時間でした。企画を聞いて考えている時間、あみだくじの時間、皆さんの曲を聞いている時間、どれを取っても楽しい以外の言葉が見つかりません。happyの作り方を知ってるハンズオン☑️と思ったらテーマソングが浮かびました♪「ハッピーライフ ハッピーホーム ハンズオン♪ さいたま！(みんなでルフィのように右手の握りこぶしで天を衝く！)」
- \* コロナはにっくきものですが、こうやって工夫して新しい場が生まれて距離の関係なく集まれるのはありがたいことです。誉め言葉としての「才能のムダ遣い」という言葉がありますが、みなさま、この場を面白くすることに時間も手間もかけまくるこの感じがすごくいい…一晩経ったら「あれは夢だったんじゃないか…とくに生歌…」という気持ちになりました。

## 事業報告3：アイスブレイク研究会～書籍を出版

前年度にきひつづき、アイスブレイク研究会を開催しました。今年度は、さいたま市の助成金をいただき 2020年9月10日に 石橋裕子さん（NPO法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会理事長）を講師に実施しました。その結果もふまえ、2021年5月、『オンラインのあたたかい場づくり自主研究ノート』を発刊し、2021年6月には出版記念の研究会を2回（埼玉編・広島編）を開催しました。その後も研修の依頼などにこたえ、講師を派遣するなど、出版を機にさまざまなつながりが生まれています。



### 【第1回目】オンラインで使えるアイスブレイク研究

〈日時〉2020年9月12日 14時～17時  
 〈会場〉Zoomによるオンライン開催  
 〈講師〉石橋裕子さん（NPO法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会理事長）  
 〈参加者〉20名

〈内容〉講師からのアクティビティの提供、参加者からのアクティビティの提供にもとづき、全員で体験しました。また、そのそれぞれのアクティビティについて、使用する場面やさらに工夫すべき点などについてディスカッションしました。通信環境の確認、名前の変更、チャット、ビデオフィルターなどのZOOM各機能の動作の確認などについても、遊びをまじえて行うことで、アイスブレイクをかねて各参加者の環境をととのえることができるということも実感することができました。



○体験したアクティビティ：ジェスチャーゲーム／「ホワイトボード」活用したスタンプ遊び／ビデオフィルターで遊ぼう／ブレイクアウトルームを使用したおにごっこ・トークフォークダンス／ブレイクアウトルーム&ジャムボードを使用しているワールドカフェ／アツアツをどうぞ♡おでんゲームなど

○参加者のアンケートから  
 ＊オンラインならではの楽しみ方が知れて、目から鱗でした。とても楽しい時間で、あっという間で「自分では考えつかないアイデアばかりなので、発見の連続でした」＊リアルだとくどくど遊んでもオンラインでやるとまた違った体験になり面白かったです。  
 ＊『正しいこと』や『ちゃんとしていよう』『世界を飛び出して』『くだらないこと』『正解がない』『優秀がない』『世界に突入していくことがアイスブレイク。その心がリラックスしている状態でない、人は良い発想は浮かばないし、人と仲良くもなれないし、恋もできない！今回は初めて体験するオンラインアイスブレイクでも刺激的でした。ありがとうございました。

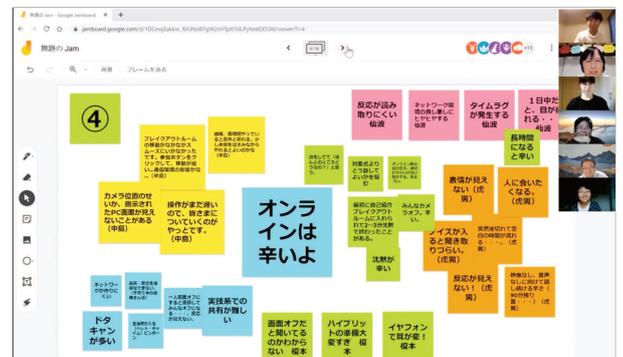


### 【第2回目】オンラインで使えるアイスブレイク研究～さらなる冒険編～

〈日時〉2020年10月17日 14時～17時  
 〈会場〉Zoomによるオンライン開催  
 〈講師〉石橋裕子さん（NPO法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会理事長）  
 〈参加者〉16名

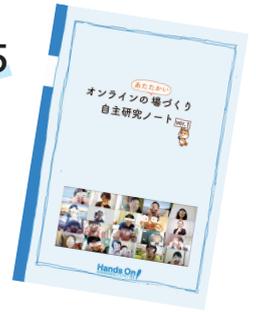
〈内容〉ブレイクアウトルームや「Jamboard」などを使用したワールドカフェなど、参加者はオンライン上での双方向のやりとり（ディスカッション）を行う多様な方法を体験することができました。

○参加者のアンケートから  
 ＊オンラインで温かい場が作られる、というのは、発見でした。バージョンアップできるように、がんばります。ありがとうございました！  
 ＊とても楽しくZoomの使い方や機能を学べて大変有意義な機会となりました  
 ＊ブレイクアウトルームの移動、Jamboardの活用は実際に体験して分かることがたくさんありました。また、ワールドカフェの話題で「オンラインのつらさ」が共有できたのもよかったです。改善の視点になると思いました。  
 ＊楽しみながら学ぶ。今までのZoom研修で一番わかりやすかったですし、これからの実践に活かそうだと思いました。  
 ＊まずは職場の中でアイスブレイクをやってみたいと思います。「オンライン鬼ごっこは衝撃的でした」「あそびながらまなぶ」って、夢中になれるから、いいですね



○体験したアクティビティ：ジェスチャーゲーム／「ホワイトボード」活用したスタンプ遊び／ビデオフィルターで遊ぼう／ブレイクアウトルームを使用したおにごっこ・トークフォークダンス／ブレイクアウトルーム&ジャムボードを使用しているワールドカフェ／アツアツをどうぞ♡おでんゲームなど

# 『オンラインのあたたかい場づくり自主研究ノート ver.1』を発売2021.5



## ◎仕様

A5判 76ページ

定価：990円（本体900円+税90円）

発行：ハンズオン埼玉

発売：ころから

## ◎内容

オンラインであたたかい場をつくるための18のポイント  
あたたかい場づくりのために参加者としてできる5つこと  
オンラインの場づくり4つの実践事例  
25のオンラインでのアイスブレイクのご紹介

チクチクタイム、アイスブレイク研究会、オンラインサロン（もちより音楽cafe）などハンズオンとして様々なオンラインの場づくりを試みてきました。その経験をふまえ、場づくりをしてきた私達なりのこだわりをまとめました。発売は「ころから」さんにお願ひし、書店等にも置いていただきました。たくさんの反響をいただき、出版記念の研究会を、6月に2回開催しました。

都内某有名書店にて「面出し」をお願いしましたw

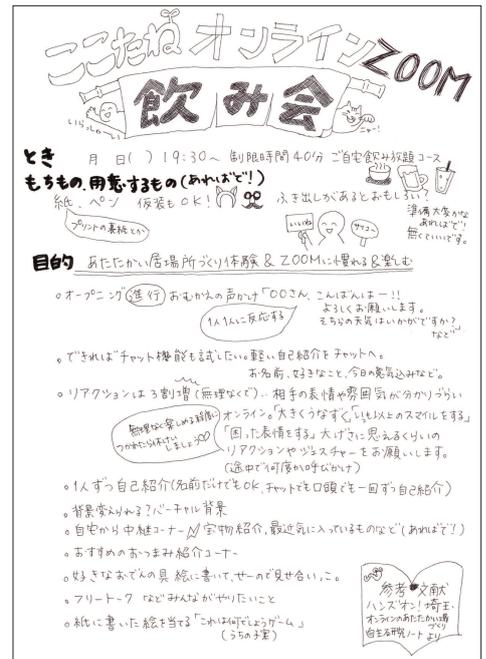


冊子を読んで、広島の子育て支援にかかわるみなさんから「アイスブレイク研究会広島編をやってほしい」というリクエストをいただき、6月19日に開催することができました。

○読者の方の声から  
\* オンライン会議でコミュニケーションを滑らかにする「きほんのき」をこういう形で学べるのは、とってもモニーズの高いものですね！  
\* わかりやすい、納得感ありあり、だけども、深い名言も満載！ 卓のオンライン活用の子育て支援事業で現場の運営サポートをしています。皆さんに紹介させていただきます。

\*（注・10冊購入してください）皆に配りました。私もですが「すごいいい」と上々です。「よくぞ、まとめてくれた」「ページをめくるだけで温かい」などなど。ありがとうございます！  
\* もうノートから「あたたかい」が湧き出ています。カイロ機能ついでるんかな、とい

うくらい、読んでモノノート自体を持った手があたたかく感じてきました。「トライ安堵 エラー」、なんて素敵なんでしょう。今、地元でうつや発達障害がある人のリワーク（復職）や就労準備をやっている施設にも関わっているんですが、ほんと思うのは、変えていきたいのは社会の空気や枠組みのほうなんだよなあとということ。無理に世間に合わせて自分の心やコミュニケーションの癖を「矯正」するんじゃなく、「ありのまま」を安心して出せる、そしてそこに順番がある、そんなふうにしていきたいなあと、現場の臨床心理士やキャリアコン、ソーシャルワーカーたちと話します。そんな仲間たちとこのノートを共有したいと思ひます。



本書をお買い上げいただいた茨城県の市民グループのみなさんが、本書を参考にオンライン飲み会を企画されました！ \(\^o^)/

『市民の会議術』の著者青木将幸さんがFBとご自身のラジオ放送で推薦してくださいました。！ \(\^o^)/



青木 将幸

5月20日

この本、とってもいいです！

なにがいいかというと「オンラインでもあたたかい場づくり」って、できるんだ！という工夫に満ち満ちているから。たったの900円でこんなに工夫満載のものを手に入れられるのですから、ぜひ、ぜひ、皆さん、お買い求めください。

オンラインで使えるアイスブレイクが28種類も紹介されていて、かつ、どれも、面白そう！

ハンズオン！埼玉さんは、僕の1冊目の著作「市民の会議術 ミーティング・ファシリテーション入門」の版元をつとめてくださったところ。愉快で、温かい仲間たちが集っていて、僕は大好きです。

今朝のラジオでは、この本がいかにすばらしいかを、ご紹介させていただきました。あわせてお楽しみください！

<https://www.himalaya.com/ja/episode/2968244/137959844...>

## 事業報告4：第3回カブリモノ研究会

3回目となったカブリモノ研究会。町田地域活動サポートオフィスの喜田さん、アクションポート横浜の高城さんとタッグを組ませていただき、初のオンライン（ZOOM）開催に挑戦しました。



果たして、オンラインとカブリモノは共存するのか？  
 という不安もありましたが、参加されたみなさんのおかげで、オンラインならではの楽しさ満載な研究会を開催することができました！  
 途中で「100均実況中継」をはさんだり、床作業者続出により画面上に人影がまばらな作業時間だったり、笑っているか、黙っているか(作業中)のあつという間な4時間でした。



↑被物理学概論の一場面

また、オンラインだからこそカブリモノやカブリケーションの需要があることを研究員間で確認できたのも研究会の大きな成果となりました。

ご一緒いただいた皆さまありがとうございました！  
 (オンライン)カブリケーションは奥が深い。  
 研究は続く。

実施日：6月28日(日)13:00-17:00

開催方法：ZOOMにて開催

内容：①自己紹介②被物理学概論③それぞれZOOMを離れて材料買い出し④再集合、みんなで作る⑤発表会



## 事業報告5：翔んでさいたマスクプロジェクト

2020年4月に開始いたしました、『翔んでさいたマスクプロジェクト』。キャッチコピーは「飛沫を飛ばさず、想いを翔ばす」。2020年12月まで継続して活動しました。

最終的に3620枚が集まりました。ご協力ありがとうございました。いただいたマスクは、埼玉フードパントリーネットワークさんにご協力いただき、必要なご家庭にお配りいただきました。



関西の匿名の方からです。



浦和明の星高校の一年生のみなさんから180枚のマスクをいただきました。



「翔んで」  
 さいたマスク! プロジェクトの皆さまへ  
 今春からのコロナで苦しい世の中...  
 我が子も自由に遊ぶことも楽しみにしていたけれど  
 すべてなくなり、暗い夜を過ごしています。  
 そんな夜を見ながら、私にできることは...  
 と考えている時に、さいたまWEBで「翔んで」の存在を知りました。  
 手芸が大好きな私がいかにしても人のお役にたてるのでは...と思いついて  
 役立てていただけると嬉しいです。  
 皆さま、くれぐれもお身体にはお気を付けてください。



フードパントリー大宮さんに、大宮工業高校の生徒さんがつくってくださったマスクをお届けしました。



加須市のあいせん子育て応援フードパントリーさんに、マスクを受け取っていただきました。



さいたま市浦和区に住むKさんからたくさんマスクをいただきました。福祉系の学校に学ぶという息子さんが届けてくださいました。

※マスクの受け取りは、ヘルシーカフェのらさんにご協力いただきました。ありがとうございました。

## 事業報告6：講師派遣等

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、対面、オンラインともに、企画→中止・延長→再企画などを繰り返す、苦しい一年となりましたが、お声掛けいただいたみなさんとともにあたたかい場づくりを試みました。ありがとうございました。

L=講師 G=ゲストスピーカー F=ファシリテータ

日時		タイトル	主催	担当
20200825	G	学生ボランティア支援連絡会	東京ボランティア・市民活動センター	川田
20200827	L	舞鶴市地域人権セミナー	舞鶴市役所	西川
20200904	L	ボランティア団体交流会～つながりづくりの達人と考える新しい	八潮市社会福祉協議会	西川
20200905	L	遊んで学ぶ地域の関係づくり (9/05-06)	認定 NPO 法人市民公益活動パートナーズ	西川
20200909	L	こどもとおとなの『あそびの生まれる場所』 講師	浦和ダイヤモンドロータリークラブ	西川
20200919	F	学生が変わる!?地域が変わる!?～npo インターンシップ徹底解剖!!～	NPO インターンシップラボ	川田
20200926	L	地域の子育てサポーター養成講座「あらかわ発見すごろくづくりで子育てサポーターになろう！」	荒川区生涯学習課	西川
20201008	L/F	オンライン子育て支援特別セミナー (10/8,10/16)	公益財団法人ひろしまこども夢財団	西川
20201018	L	「新しい生活様式」と社会につながる自分を考える	浜松ネットワークセンター	西川
20201022	F	杉並大人塾 10/22～1/14 学習補助者として全7回に補助者として参加	杉並区教育委員会	西川
20201024	F	「西荻学びのカレッジ」特別講座「with コロナ タイセツをあそぼう “学ぶ、つながる”で、元気なまちづくり」	西荻みなみ	西川
20201115	L	プレーパーク普及事業プレーリーダー養成講座(11/15 11/29 12/05)	岡山市子どもセンター	西川
20201116	G	授業地域福祉論	龍谷大学	西川
20201119	F	板橋施設ボランティアコーディネーター情報交換会	いたばし総合ボランティアセンター	川田
20201120	L	市職員研修「市民協働」	上尾市	西川
20201120	G	2020 年度第7 回公開研究会「コロナ禍と生協～〈生協らしいつながり方〉の模索」	公益財団法人生協総合研究所	西川
20201126	G	子ども食堂フォーラム・春日部	埼玉県	西川
20201201	G	岩手県社会福祉研修特定課題研修「資源開発」	岩手県・岩手県立大学	西川
20201202	L	組合員活動交流会	埼玉県生活協同組合連合会	西川
20201209	G	コロナ禍で奮闘するボランティアコーディネーター全員集合!	日本ボランティアコーディネーター協会	西川
20201213	L	オンライン講座「子どもと大人の関係を考える」	福井県子どもセンター	西川
20201218	L/F	地域の担い手養成研修(たまねっこ養成講座)	さいたま市・さいたま市社会福祉協議会	川田
20210117	L	子どもの孤立を防ぐコミュニティのつくり方	NPO 法人 Pieces / ピーシーズ	西川
20210126	L/G	佐賀県放課後子どもプランコーディネーター研修 (1/26-27)	NPO 法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会	西川
20210205	L	地域福祉コーディネーター総合研修	長野県社会福祉協議会	西川
20210211	G	プレーパーク普及事業プレーリーダー養成講座全体会『子どもと一緒に楽しい遊び場を作ろう』	岡山市子どもセンター	西川
20210212	G	「学生の成長と大学生協」～10 年後も学生中心の大学生協でありつづけるために	全国大学生生活協同組合連合会	西川
20210213	F	ボランタリーフォーラム分科会オンラインでのつながりづくりを考える～コロナでの経験から～	東京ボランティア・市民活動センター	西川
20210221	G	市民の参加と協働を進める多様なコーディネーション実践研究集会 2021	認定 NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	西川
20210228	L/F	同分科会 C-3「ひきだす」	認定 NPO 法人日本ボランティアコーディネーター協会	西川
20210301	L/F	埼玉市民活動サポートセンターネットワーク研修会	公益財団法人いきいき埼玉	川田
20210304	L	あそびの生まれる場所	貝塚市立中央公民館	西川
20210314	L	これからの市民活動団体同士のつながりを考えてみよう	公益財団法人せたがや文化財団生活工房	西川
20210325	L/F	コロナ禍での市民活動～それぞれの奮闘と工夫	世田谷ボランティア協会	西川
20210326	L	北区協働担い手づくり研修	東京都北区 NPO・ボランティアぶらざ	西川

委員など：(川田) 埼玉県社会福祉協議会埼玉県ボランティア・市民活動センター運営委員会委員、さいたま市高齢者生活支援推進協議会委員(委員長)、日本福祉教育・ボランティア学習学会特任理事 (西川) 埼玉県地域福祉推進委員会委員、パルシステム埼玉市民活動助成金運営委員長、神奈川子どもファンド助成選考委員 (生越) ふるさとまちづくり応援基金運営委員会 等

## 2020年度 貸借対照表

2021年5月31日 現在

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	112,813		
普通預金	1,103,689	1,216,502	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,216,502
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	0		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		70,000	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			70,000
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,143,173		
当期正味財産増減額	3,329		
正味財産合計 (C)			1,146,502
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			1,216,502

## 2020年度 財産目録

2021年5月31日現在

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

単位：円

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	112,813		
普通預金 (埼玉りそな銀行)	638,233		
(ろうきん)	97,471		
(郵便貯金)	86,597		
(郵便振替口座)	281,388	1,216,502	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			1,216,502
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	0		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		70,000	
2 固定負債			
長期借入れ	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			70,000
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		1,143,173	
当期正味財産増減額		3,329	
正味財産合計 (C)			1,146,502
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			1,216,502

2020年度 活動計算書

2020年6月1日から2021年5月31日まで  
特定非営利活動法人ハンスオン埼玉  
単位：円

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費	73,000	
賛助会員受取会費	27,000	100,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	77,500	77,500
3 受取助成金等		
受取助成金	100,000	100,000
4 事業収益		
1. 調査研究提言事業	3,500	
2. 市民参加プログラム開発	0	
3. 非営利組織運営支援	52,000	
4. その他事業	0	55,500
5 その他収益		
受取利息	4	
雑収入	0	4
<b>経常収益計 (A)</b>		<b>333,004</b>

科目	金額	
<b>III 経常外収益</b>		
1 固定資産売却益	0	0
経常外収益計 (C)		0
<b>IV 経常外費用</b>		
1 過年度損益修正損	0	0
経常外費用計 (D)		0
①当期正味財産増減額		<b>3,329</b>
②前期繰越正味財産額		<b>1,143,173</b>
<b>次期繰越正味財産額 (①+②)</b>		<b>1,146,502</b>

※「その他事業」は行っておりません

科目	金額	
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
法定福利費	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
諸謝金	100,000	
会議費	0	
会場費	5,000	
旅費交通費	0	
消耗品費	5,330	
支払手数料	440	
雑費	0	
地代家賃	0	
委託費	50,000	
その他経費計	160,770	
<b>事業費計</b>		<b>160,770</b>
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	7,530	
印刷製本費	0	
諸謝金	0	
会議費	10,000	
会場費	0	
旅費交通費	0	
消耗品費	0	
支払手数料	0	
雑費	0	
支払寄付金	0	
委託費	0	
地代家賃	10,000	
諸会費	1,375	
租税公課	140,000	
その他経費計	168,905	
<b>管理費計</b>		<b>168,905</b>
<b>経常費用計 (B)</b>		<b>329,675</b>
<b>当期経常増減額 (A-B)</b>		<b>3,329</b>

科目	(1)調査研究 提言 書籍販売	(2)市民参加 型のプログラ ムと推進 ヤキイモ、アイス ブレイクなど	(3)非営利組 織の事業及 び運営支援 講師派遣	事業部門計	管理部門計	合計
I 経常収益				-		-
1 受取会費				-		-
正会員会費				-	73,000	73,000
賛助会員会費				-	27,000	27,000
2 受取寄付金				-	77,500	77,500
3 受取助成金		100,000		100,000	-	100,000
4 事業収益	3,500		52,000	55,500		55,500
5 その他収益				-		-
受取利息				-	4	4
雑収入				-		-
経常収益合計	3,500	100,000	52,000	155,500	177,504	333,004

科目	(1)調査研究 提言	(2)市民参加 型のプログラ ムと推進	(3)非営利組 織の事業及 び運営支援	事業部門計	管理部門計	合計
II 経常費用				-		-
(1)人件費				-		-
給与手当				-		-
法定福利費				-		-
(2)その他費用				-		-
通信運搬費				-	7,530	7,530
印刷製本費				-		-
諸謝金		100,000		100,000		100,000
会議費				-	10,000	10,000
会場費		5,000		5,000		5,000
旅費交通費				-		-
消耗品費		5,330		5,330		5,330
支払手数料		440		440		440
雑費				-		-
支払寄付金				-		-
委託費				-		-
地代家賃	20,000	20,000	10,000	50,000	10,000	60,000
諸会費				-	1,375	1,375
租税公課				-	140,000	140,000
支出合計	20,000	130,770	10,000	160,770	168,905	329,675
当期経常増減額	-16,500	-30,770	42,000	-5,270	8,599	3,329

## 計算書類の注記

- 重要な会計方針  
活動計算書の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。  
(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入れ原価法によっております。  
(2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
- 事業別損益の状況  
事業別損益の状況は別表の通りです。

- 借入金の変動内訳 (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金		0	-	0

- 役員及びその近親者との取引内容  
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		

- その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項  
担保提供している資産、保証債務、重要な後発事象は存在していません。

## 監査報告

### 監査報告書

2020年8月10日

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉  
代表理事 田中（川田）虎男様

特定非営利活動法人ハンズオン埼玉

監事 伊関友伸



## 差し替え

私は、特定非営利活動促進法第18条に基づき、特定非営利活動法人ハンズオン埼玉の第14期(2019年6月1日から2020年5月31日まで)の理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査を行いました。

監査の方法は、理事会に出席して理事から事業の状況を聴取するほか、重要な会議の議事録等の閲覧を行い理事に対して意見を述べ、また財産の状況については帳簿及び証書類の閲覧、照合、資産の実査等を行いました。

監査の結果、理事の業務の執行の状況については法令及び定款に違反する事実は存在せず、また財産の状況についても適正なもの認められます。

以上